

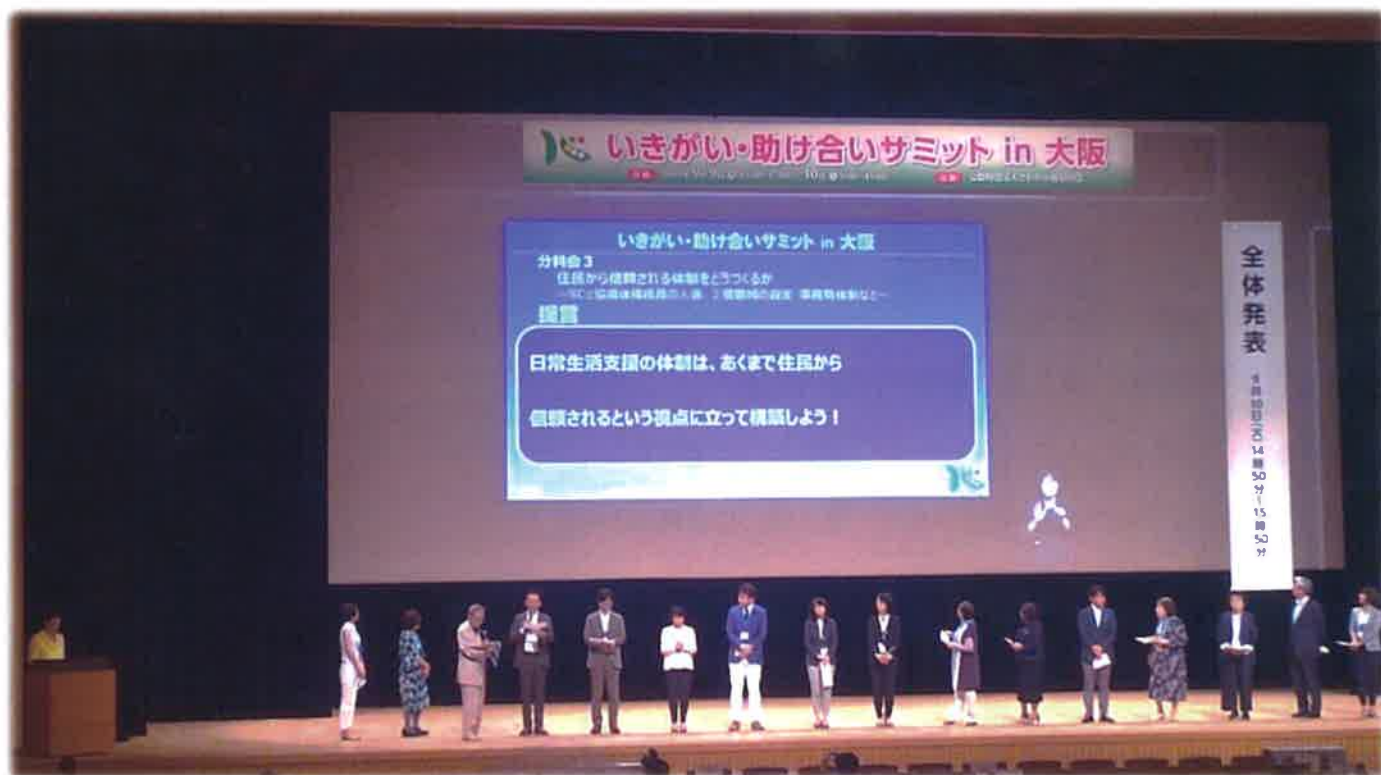
We ♥ カラフル いたばし

人が好き ♥ まちが好き ♥ いたばしが好き ♥
 ～18地域 18色の支え合いの地域づくり～

板橋区では、18の地域センター圏域ごとに、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる地域を目指して地域のみなさんが話し合う「支え合い会議（第2層協議体）」を開催し、地域ならではの支え合いの仕組みづくりを進めています。

報告

～「いきがい・助け合いサミット in 大阪」に参加しました～



2019年9月9日（月）・10日（火）の2日間にわたり、さわやか福祉財団が主催する「いきがい・助け合いサミット in 大阪 共生社会を作る地域包括ケア～生活を支え合う仕組みと実践～」が大阪府立国際会議場で開催されました。

全国から3000人を超える参加者が集まり、板橋区からは、おとしより保健福祉センターの担当者と第1層生活支援コーディネーターがパネリストとして3つの分科会に参加しました。

板橋区の特徴である住民主体の支え合い会議の立上げや、各地域の強みを生かした多様な取組みを紹介し、全国に板橋の支え合い会議の名を広めてきました。

「We ♥ カラフル いたばし」は、板橋区内の各地域で進む「支え合い会議（第2層協議体）」の取組みを区民の皆さんへお知らせするための情報誌です。

支え合い会議の "あゆみ"

平成 28 年度～平成 30 年度の取組み

◆セミナー開催（板橋区内 18 地域で実施）

◆協議体の立ち上げ

28 年度	高島平	桜川	常盤台
	成増	徳丸	
29 年度	前野	清水	板橋
	仲宿	中台	志村坂上
	蓮根	舟渡	
30 年度	下赤塚	富士見	大谷口
	仲町	熊野	



協議体開催の様子

- ◆第 2 層生活支援コーディネーター ファシリテーター研修
- ◆支え合い会議ファシリテーター研修
- ◆第 1 回支え合い会議連絡会
- ◆ゆるやかご近助さん・支え合い会議合同研修会
- ◆第 10 回いたばし福祉大会（事例報告：支え合い会議桜川）
- ◆第 11 回いたばし福祉大会（事例報告：支え合い会議徳丸）
- ◆東京都シンポジウムで事例発表
- ◆「地域づくりを進めるコーディネーター連絡会」で事例発表
- ◆広報誌 カラフルいたばし 創刊

令和元年度 各地域の取組み

知る・調べる

地域情報の収集・共有



仲間探し

地域団体とのつながりづくり



ニーズの調査

地域の困りごとの把握



つなげる

活動と住民のつながりづくり
支え合い会議の PR



つながる

地域活動の見学・取材



地域への呼びかけ

地域向け学習会・研修会
の企画



地域の団体・支援団体との協働

地域と協働して取組みを企画



今年度の全体取組み

- ◆研修 4/10、9/5
- ◆ガイドブック発行 9 月
- ◆ブロック連絡会 年 1 回/4 ブロック
- ◆いたばし社会福祉大会 11/12
(事例報告：支え合い会議成増)
- ◆いきがい・助け合いサミット in 大阪 9/9,10
- ◆リハビリテーション連携研修 10/2
- ◆ゆるやかご近助さん合同研修 年 1 回

将来は…

いくつになっても
住み慣れた地域で自分らしく
暮らし続けることができる地域



こういう地域を目指します！

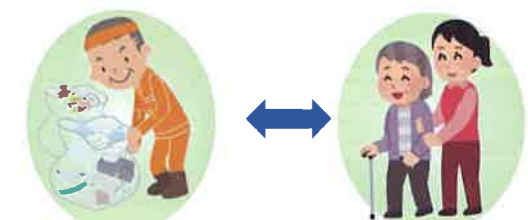
いつまでも地域で
活動できる機会がある。

いざというときに
助けてくれる人がいる。

高齢者の
参加促進

支え合い活動の
充実・強化・推進

その他
支え合いの
仕組みづくり



できるだけ長く
健康でいること



困ったときに相談できる
人や場所がある。

友人や趣味仲間と
集まる場所がある。

③ 継続期

《無理のない範囲で継続しながら、その地域ならではの支え合いの仕組みづくりを考えます。協議体を選出した第 2 層生活支援コーディネーターが、協議体の事務局運営や地域の調整役を担い、第 1 層生活支援コーディネーターが応援しています。》

② 情報共有期

《協議体の運営方法や第 2 層生活支援コーディネーターの選出等を話し合いました。無理のない範囲で地域情報の共有を継続しながら、その地域ならではの支え合いの仕組みを協議し、地域の皆さんとともに地域づくりを進めていきます。》

① 立ち上げ期

《18 地域それぞれの助け合い・支え合いを考えていくために、各地域でセミナーや準備会を複数回開催し、参加者と協議体のつくり方や構成メンバーなどについて話し合いました。》

私たちが第 1 層生活支援コーディネーターです。
5 人で支え合い会議を応援しています。
よろしくお願いします！



支え合い会議板橋で「高齢者 SOS ネットワーク」の構築に取り組んでいます。

支え合い会議板橋では、徘徊する高齢者の特徴等を地域の方に発信し、いち早く発見・声かけをする仕組み「高齢者 SOS ネットワーク」の構築に取り組んでいます。「まずは支え合い会議メンバーが認知症のことを勉強しよう！」というアイデアから、4 月にはメンバー全員で認知症サポーター養成講座を受講しました。



◆ささえあい通信いたばし



◆支え合い会議板橋のメンバー

～ 11/29 に声かけ訓練を行います ～

板橋おとしより相談センター主催の声掛け訓練に支え合い会議板橋も協力し、見守りや声掛けの担い手を発掘します。

支え合い会議板橋のメンバーよりコメント



◆生活支援
コーディネーター
竹澤 喜孝 会長
(加賀五四自治会)

「みんなでいっしょにできることから」をモットーに、徘徊、道の迷い、はぐれ等への対応のため、我々住民同士で協力しています。



◆板橋おとしより
相談センター
齋藤 肇二 所長

地域で暮らす皆さんと、「認知症になっても安心して暮らせる街」を目指して頑張っています。

研修報告

支え合い会議（第2層協議体）フォローアップ研修を開催しました。

9月5日(木)に文化会館大会議室にて、「協議体」のルールを学ぶ～全員が納得する合意形成を目指して～」をテーマに研修を開催しました。NPO 法人れんげ舎の長田英史先生を講師にお招きし、合意形成のための会議のやり方や、場づくりの手法等を学びました。区内 18 地域センター圏域の第 2 層協議体のメンバー約 90 名が参加し、「日頃の活動でも生かせる内容で、勉強になった」「今日の内容を支え合い会議のメンバー全員で共有し、会議のやり方を見直したい」等の感想をいただきました。



▲研修会の様子



▲グループワークの様子



▲グループワークの様子

【編集発行・問合せ先】

社会福祉法人 板橋区社会福祉協議会 経営企画推進課 地域包括ケアシステム推進係
〒173-0004 板橋区板橋二丁目6番6号情報処理センター内
電話/03-3964-0236 FAX/03-3964-0245 Eメール/sc@itabashishakyo.jp
※紙面に関する詳細については上記までお問合せください。



【共同編集・事業実施主体（事業担当部署）】

板橋区 健康生きがい部 おとしより保健福祉センター 地域ケア推進係
〒174-0063 板橋区前野町四丁目16番1号
電話/03-5970-1114

※本事業は、板橋区から板橋区社会福祉協議会への委託事業です。

アンケートによるニーズ把握、担い手づくり・交流を目的とした取組みなど、「支え合い会議」の活動は多彩です。今後ご紹介いたしますので、ご期待ください。